

【開催案内】企業経営部会 特別講演 高津 尚志氏 『世界の経営幹部はなぜ日本に感化されるのか』



IMDビジネススクール東アジア代表であり、著書『世界の経営幹部はなぜ日本に感化されるのか』で注目を集める高津尚志氏をお招きします。禅・生け花・合気道・日本酒といった日本の伝統文化が、世界の経営幹部の価値観やリーダーシップに与えている影響を紐解き、持続可能で人間中心な経営のあり方について考察します。Fujitsuユーザーコミュニティ経営幹部の皆様との意見交換も予定しています。

日時：7月18日（金）17:30-19:30（会場オープン17:15）
場所：OCA TOKYO（東京都千代田区丸の内1-3-4 丸の内テラス）
開催形式：対面開催（オンラインは視聴のみとなる可能性があります）
対象者：経営層（役員）、経営企画等ご担当の方

日本文化の叡智に学び、これからの経営を見つめ直す機会として、ぜひご参加ください。
当日は、質疑応答セッションや参加者同士のネットワーキングの時間も設けています。



■IMD北東アジア代表 高津尚志氏 ご経歴

早稲田大学、INSEAD（MBA）、桑沢デザイン研究所、IMDなどで学ぶ。日本興業銀行、ボストン コンサルティンググループ、リクルートを経て現職。スイス・IMDビジネススクールの日本における代表として、主に日本企業のグローバル経営幹部育成の支援に従事する。日本の競争力向上に向けた産官学の対話促進の活動にも取り組み、日本の伝統文化の世界のリーダー教育への活用や日欧間の芸術・文化交流にもかかわる。大学院大学至善館理事。

申込はこちら

